

平成29年度入学生 キャリア教育全体計画

学校番号	50	学校名(課程)	下諏訪向陽高等学校(全日制)
------	----	---------	----------------

1 目 標

生徒1人1人の個性と能力を伸ばし、社会において善良な公民となるべく自立した人間を育てる。

2 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい

- a 社会の中における自己の生き方を考え、将来の社会貢献に参加する道筋を具体的に探る力
 b 高校卒業後の進路を研究することで現在の課題が明確化でき、さらにそれを克服する力
 c 社会的・職業的自立に必要な基礎力
 c1 コミュニケーション能力 c2 社会の認知力 c3 課題探求力 c4 課題対応力

3 内 容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉え、卒業後の進路を意識させる。〈①, ④〉 イ 単なる出口指導ではなく、将来設計を考えさせる指導を3年間系統的に行う。〈①, ④〉 ウ 講演会や事業所見学、就業体験活動等では事前・事後指導を行い、特に内容の振り返りでは新たに身についた見識について確認をする。〈②, ③〉
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	エ 年度末に評価(教員、生徒)を行い、次年度の計画や指導に反映する。
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	オ 教科書に記載がない時事問題等にも触れ、社会の中での生き方について考えさせる。〈①〉 カ 知識を生かした思考力、判断力、表現力等の育成や、言語活動の充実を図る。また、社会生活への広い視野を身に付ける。〈②, ④〉
④卒業後の進路を選択し、実現をめざす	キ 家庭や地域社会、産業界等の学校外部の力を活用する。事業所見学、就業体験活動等、地域社会での体験活動を推進する。〈②, ③〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・思考力、判断力、表現力を育成するため、小論文指導、意見交換、課題の発見・解決、プレゼンテーション、ディベート等双方向型、協働型の活動を導入〈1, 2, 3年〉
総合的な学習の時間	・オリエンテーションやグループ学習活動において他者との協調や協力を学ぶ〈1, 2, 3年〉 ・進路研修会(大学、短大、事業所見学)の実施 〈1, 2年〉 ・外部講師を招いたキャリア教育セミナーの開催 〈1, 2, 3年〉
特別活動	・人間としての在り方、生き方を考えるための講演会、グループ学習、小論文等〈1, 2, 3年〉 ・勤労観、就業観の形成を促すための事業所見学、就業体験、講演会〈1, 2, 3年〉 ・文理・科目選択 〈1, 2年〉
校外の体験活動(就業体験活動等)	・進路研修会(大学、短大、事業所見学)の実施 〈1, 2年〉 ・就業体験(ずく出せ修行)活動、ボランティア体験、オープンキャンパス(希望者)〈1, 2, 3年〉
地域や産業界等との連携	・「地域連携事業」を通して地域貢献活動の促進とコミュニケーション能力の向上〈1, 2, 3年〉 ・就業体験(「ずく出せ修行」(希望者 事前、事後指導も含む)〈1, 2, 3年〉
評価	・アンケート、面接等を通して、キャリア教育による生徒の変容を評価し、次年度の改善に反映 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携(指導の継続性)	・高校入学までのキャリア形成の振り返り(入学時) ・学校説明会で高校でのキャリア教育を説明
校内の推進体制	・進路学習指導係の中に担当者を置く(各学年1名) ・全教職員で推進

4 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○自己を知る、社会を知る ○社会の仕組みを研究する	○社会における自己の生き方を探る ○社会貢献について考える ○進路を選択する	○進路先を決定する ○将来の社会参加する方向性の決定 ○学力を定着させ進路実現をめざす
主 な 取 組	○高校生活への適応、仲間づくり ○上級学校、事業所見学 ○進路研究と2年次の文理選択	○大学、短大見学 ○就業体験(事前研究、事後報告) ○進路選択と3年次の科目選択	○三者面談で自己決定の確認 ○進路実現までの具体的な目標設定、 計画及び課題の明確化
評 価	・生徒意識調査(県教委) ・生徒との面接 ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・生徒との面接 ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・生徒との面接 ・教員アンケート ・進路状況

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な学習の時間	特別活動	その他(面接・評価等)
1 年	4 国語 小論文の書き方(通年) 化学基礎 化学が人間生活にどのように役立 っているか考える。 4 現社 職業生活と社会参加	オリエンテーション (仲間づくりと高校生活への適応) キャリア教育セミナー 進路研修会(上級学校、事業所見学) 事前学習 事後指導(レポート作成)	これまでのキャリア形成の振り返り 進学研究①、職業研究①	生徒意識調査、面談 進路希望調査 三者面談
	7 夏 休		就業体験(ずくだせ修行 医療、福祉等体験) ボランティア活動 地域連携事業参加(希望者)	
	9 生物基礎 遺伝子工学の基礎について学び、 生命倫理について考える。	文理選択を考える 出張大学模擬講義	進学研究②、職業研究② 2年次文理選択	三者面談
	12 1	進路相談会	進学研究③、職業研究③	生徒意識調査(県教委) 進路希望調査 面談、教員アンケート
	春 休		就業体験・ボランティア活動(希望者)	年間評価、次年度の計画
2 年	4 国語 小論文の書き方(通年) 家庭 自分らしい人生を作る 書道 高校生活を考える「向陽かる た」 4 英語 歴史上の偉人たちの人生につ いて英語で読む(通年)	キャリア教育セミナー 進路研修会(上級学校、企業見学) 事前学習 事後指導(レポート作成)	進学研究④、職業研究④ 就業体験活動 事前指導	面談 進路希望調査 三者面談
	7 夏 休		就業体験(ずくだせ修行 医療、福祉等体験) ボランティア活動 オープンキャンパス(希望者)	
	9 12	進路研究・学部・学科研究 3年次科目選択について 出張大学模擬講義 「進路ノート」の活用(通年)	就業体験活動事後指導、レポート作成 進学研究⑤、職業研究⑤	面談 進路希望調査 三者面談
	1 保健 社会生活と健康 2 人生を考える「座右の銘」 3	小論文講演会	進学研究⑥、職業研究⑥	生徒意識調査(県教委) 面談、教員アンケート
	春 休		就業体験(ずくだせ修行 医療、福祉等体験) ボランティア活動 オープンキャンパス(希望者)	年間評価、次年度の計画
3 年	4 国語 小論文の書き方(通年) 7 生物 遺伝子行為学の基礎について 学び、生命倫理について考える	進路講話 進路先の決定	キャリア教育セミナー 進学研究⑦、職業研究⑦	面接(目的のある進路決定) 進路希望調査 三者面談
	夏 休		職場見学、オープンキャンパス(希望者)	
	9 政経 労働問題		進学研究⑧、職業研究⑧	三者面談 生徒意識調査(県教委)
	12 1 2 芸術 下諏訪町保育園訪問 交流会企画運営	外部講師による出前講座 ・社会人マナー講座 ・消費者講座 ・年金、社会福祉講座	ワーキングセミナー・法律教室 (外部講師による出前講座)	教員アンケート 進路状況まとめ 3年間の評価

